

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月13日

上場取引所 大

上場会社名 テクニカル電子株式会社

コード番号 6716 URL <http://www.technical-e.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長

(氏名) 本房 周作

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 八子 将

TEL 03-3762-5152

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日

平成24年12月17日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	2,700	△6.6	261	△32.3	191	△42.3	96	△65.3
24年3月期第2四半期	2,889	0.2	386	57.7	331	59.3	277	70.7

(注)包括利益 25年3月期第2四半期 97百万円 (△62.9%) 24年3月期第2四半期 261百万円 (72.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	12.00	—
24年3月期第2四半期	34.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
25年3月期第2四半期	10,374	258.66	2,075	258.66	20.0	258.66
24年3月期	10,591	254.55	2,042	254.55	19.3	254.55

(参考)自己資本 25年3月期第2四半期 2,075百万円 24年3月期 2,042百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
25年3月期	—	5.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有  
25年3月期(予想)の配当につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,500	△1.0	450	△29.9	350	△32.8	180	△62.8	22.39

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	8,038,100 株	24年3月期	8,038,100 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	13,426 株	24年3月期	12,926 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	8,024,704 株	24年3月期2Q	8,025,701 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P.2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	P.2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	P.3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	P.4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	P.4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	P.4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	P.4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	P.4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	P.4
4. 四半期連結財務諸表 .....	P.5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P.5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P.7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	P.9
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	P.10
(5) セグメント情報等 .....	P.10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	P.11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要に支えられ、緩やかに持ち直しつつあるものの、長期化する円高や原油高等の影響、欧州の政府債務危機の影響など、依然として厳しい状況が続いております。

このような経済環境の中で当社グループは駐車場機器及び電子機器部品の開発・販売に加え、施設園芸ハウス向けヒートポンプ空調を始めとした農事用商品の販売及びアクア（水）事業としてRO水浄水器やRO水充填機の販売を行い、売上及び利益の向上に努めてまいりました。

当社の主力事業である駐車場関連事業は、駐車場運営事業が概ね好調であったものの、駐車場機器事業は前年同期の車両等の入退出認証システムの大口案件があった分を補えず減収となりました。また、電子機器部品事業のモニタ、ディスプレイの電子機器およびソケット、コネクタの電子部品並びにデジタルカメラ、携帯電話、自動車部品用プレス部品の売上は、当社連結子会社E P E (Thailand) Co., LTD. (12月決算会社) が昨年10月のタイ王国での豪雨の影響で浸水被害を受け一時操業を停止した影響が依然残っていることから低調に推移いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績の売上高は27億4万円（前年同期比6.6%減）となりました。生産の効率化や経費削減等、原価低減を積極的に推進しましたが、損益面につきましては、営業利益は2億6,146万円（前年同期比32.3%減）、経常利益は1億9,150万円（前年同期比42.3%減）、四半期純利益は9,631万円（前年同期比65.3%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### （駐車場運営事業）

「駐車場運営事業」につきましては、直営駐車場の収益向上に努めました結果、売上高は9億6,757万円と前年同期と比べ3,161万円（3.4%）の増収となりましたが、新設直営駐車場の原価負担増によりセグメント利益（営業利益）は1億5,903万円と前年同期と比べ3,306万円（17.2%）の減益となりました。

#### （駐車場機器事業）

「駐車場機器事業」につきましては、パーゲート式全自動パーキングシステム“とめタロー”とロック板式集中精算管理システム“TPC-MP200”を中心に拡販を図りましたが、前年同期に車両等の入退出認証システムの大口案件があった分を補えず売上高は減少いたしました。その結果、売上高は8億1,134万円と前年同期と比べ、1,664万円（2.0%）の減収となり、セグメント利益（営業利益）は1億2,983万円と前年同期と比べ、5,316万円（29.1%）の減益となりました。

#### （電子機器部品事業）

「電子機器部品事業」の電子機器につきましてはLCDモニタの販売、電子部品につきましてはカスタム品コネクタの販売、各種プレス部品につきましてはデジカメ・携帯電話・HDD用部品、自動車用部品の拡販を図りました。しかしながら電子機器のCRTモニタと電子部品の売上高が減少したこと、当社連結子会社E P E (Thailand) Co., LTD. (12月決算会社) が昨年10月のタイ王国での豪雨の影響で浸水被害を受けプレス部品の操業を一時停止した影響で生産が従来の50%程度であったことなどから、売上高は6億7,833万円と前年同期と比べ2億2,815万円（25.2%）の減収となり、原価低減（粗利率改善）等を積極的に推進しましたが、セグメント利益（営業利益）は6,583万円と前年同期と比べ3,780万円（36.5%）の減益となりました。

#### （不動産賃貸事業）

「不動産賃貸事業」につきましては、平成22年10月に賃貸業の収益力を図る目的で購入いたしましたKMMビルの売上が貢献した結果、売上高は1億6,476万円と前年同期と比べ309万円（1.9%）の増益となり、セグメント利益（営業利益）は9,626万円と前年同期と比べ833万円（9.5%）の増益となりました。

(その他)

その他(アグリ事業等)は、ハウス栽培用ヒートポンプ空調等の農事用商品の拡販及びアクア(水)事業としてRO水浄水器やRO水充填機の拡販を推進しました。その結果、売上高は7,802万円と前年同期と比べ2,028万円(35.1%)の増収となりましたが、セグメント損失(営業損失)はアクア(水)事業の販売強化による経費負担増などにより2,738万円と前年同期と比べ1,421万円(107.9%)の減益となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

### 資産、負債及び純資産の状況

#### (イ) 資産

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、103億7,470万円(前連結会計年度比2億1,702万円減)となりました。

流動資産につきましては、たな卸資産が増加したものの、現金及び預金が減少したこと等により、34億3,369万円(前連結会計年度比2億2,593万円減)となりました。

固定資産につきましては、特記すべき重要な増減はありませんでした。結果としまして、69億4,101万円(前連結会計年度比891万円増)となりました。

#### (ロ) 負債

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、82億9,902万円(前連結会計年度比2億4,987万円減)となりました。

流動負債につきましては、支払手形及び買掛金が増加したものの、未払法人税が減少したこと等により、34億594万円(前連結会計年度比674万円減)となりました。

固定負債につきましては、長期借入金及び社債が減少したことなどにより、48億9,308万円(前連結会計年度比2億4,313万円減)となりました。

#### (ハ) 純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、20億7,567万円(前連結会計年度比3,285万円増)となりました。剰余金の配当があったものの四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したこと等によるものであります。

### キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ、2億986万円減少し、20億8,794万円となりました。

#### (イ) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、増加した資金は、2億524万円となりました。

これは、主にたな卸資産の増加額6,519万円があったものの、税金等調整前四半期純利益の増加1億8,781万円と減価償却費1億1,326万円などがあったこと等によるものであります。前年同四半期連結累計期間と比較すると4億766万円の減少となりました。

#### (ロ) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、減少した資金は、1億1,306万円となりました。

これは、主に定期預金の純減少額6,296万円があったものの、有形固定資産の取得による支出1億6,869万円があったこと等によるものであります。前年同四半期連結累計期間と比較すると1,173万円の減少となりました。

(八) 財務活動によるキャッシュ・フロー -

財務活動の結果、減少した資金は、3億309万円となりました。

これは、借入金の純減少額1億7,801万円と、配当の支払額6,306万円および社債の償還による支出5,000万円があったこと等によるものであります。前年同四半期連結累計期間と比較すると2億7,991万円の減少となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年5月21日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,578,207	2,305,375
受取手形及び売掛金	470,955	525,719
たな卸資産	291,881	356,596
その他	329,694	256,678
貸倒引当金	11,114	10,679
流動資産合計	3,659,624	3,433,690
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,124,354	2,089,002
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	506,086	579,788
土地	3,753,074	3,753,349
リース資産(純額)	35,730	28,584
建設仮勘定	23,329	22,834
有形固定資産合計	6,442,574	6,473,559
無形固定資産		
のれん	238,102	223,743
その他	13,225	14,066
無形固定資産合計	251,328	237,809
投資その他の資産		
投資その他の資産	251,155	242,850
貸倒引当金	12,959	13,209
投資その他の資産合計	238,196	229,641
固定資産合計	6,932,099	6,941,010
資産合計	10,591,724	10,374,700
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	324,647	413,924
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
短期借入金	2,412,541	2,374,323
未払法人税等	135,586	84,727
引当金	880	110
その他	439,027	432,855
流動負債合計	3,412,683	3,405,941
固定負債		
社債	300,000	250,000
長期借入金	3,221,485	3,082,974
退職給付引当金	44,569	44,645
役員退職慰労引当金	353,127	353,303
その他	1,217,037	1,162,162
固定負債合計	5,136,219	4,893,086
負債合計	8,548,903	8,299,028

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,052,850	1,052,850
資本剰余金	236,436	236,436
利益剰余金	410,308	442,421
自己株式	3,609	3,702
株主資本合計	1,695,984	1,728,005
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,569	10,543
土地再評価差額金	445,637	445,637
為替換算調整勘定	92,241	87,437
その他の包括利益累計額合計	346,826	347,656
少数株主持分	10	10
純資産合計	2,042,821	2,075,672
負債純資産合計	10,591,724	10,374,700

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	2,889,844	2,700,040
売上原価	2,013,474	1,985,140
売上総利益	876,369	714,899
販売費及び一般管理費	489,936	453,433
営業利益	386,433	261,466
営業外収益		
受取利息	171	958
受取配当金	428	615
為替差益	1,351	-
受取手数料	1,167	1,337
貸倒引当金戻入額	5,451	184
その他	2,543	1,948
営業外収益合計	11,114	5,044
営業外費用		
支払利息	63,032	56,712
為替差損	-	16,238
その他	2,865	2,054
営業外費用合計	65,898	75,005
経常利益	331,650	191,505
特別利益		
固定資産売却益	-	113
特別利益合計	-	113
特別損失		
固定資産除却損	5,750	2,508
災害による損失	1,039	-
訴訟関連損失	-	1,294
特別損失合計	6,789	3,802
税金等調整前四半期純利益	324,860	187,816
法人税、住民税及び事業税	16,594	79,150
法人税等調整額	30,415	12,350
法人税等合計	47,009	91,501
少数株主損益調整前四半期純利益	277,850	96,314
少数株主利益又は少数株主損失( )	0	0
四半期純利益	277,851	96,314

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	277,850	96,314
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,367	3,974
為替換算調整勘定	13,798	4,803
その他の包括利益合計	16,165	829
四半期包括利益	261,685	97,144
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	261,685	97,144
少数株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	324,860	187,816
減価償却費	114,454	113,260
のれん償却額	14,359	14,359
貸倒引当金の増減額(は減少)	5,451	184
賞与引当金の増減額(は減少)	1,518	-
製品保証引当金の増減額(は減少)	210	770
退職給付引当金の増減額(は減少)	7,796	-
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	8,997	175
未払人件費の増減額(は減少)	22,452	26,397
受取利息及び受取配当金	600	1,574
支払利息	63,032	56,712
固定資産除売却損益(は益)	5,750	2,394
訴訟関連損失	-	1,294
売上債権の増減額(は増加)	307,088	56,935
たな卸資産の増減額(は増加)	73,544	65,196
仕入債務の増減額(は減少)	125,634	91,469
長期受入保証金の増減額(は減少)	22,559	19,838
その他	36,904	71,983
小計	704,551	368,569
利息及び配当金の受取額	634	1,598
利息の支払額	62,667	55,429
訴訟関連損失の支払額	-	1,294
法人税等の支払額	30,940	108,200
法人税等の還付額	1,330	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	612,907	205,243
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	130,365	196,397
定期預金の預入による支出	159,397	133,428
有形固定資産の売却による収入	-	365
有形固定資産の取得による支出	70,310	168,696
無形固定資産の取得による支出	-	1,977
投資有価証券の取得による支出	1,992	2,023
その他	-	3,703
投資活動によるキャッシュ・フロー	101,335	113,067
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(は減少)	5,356	5,128
長期借入れによる収入	600,000	500,000
長期借入金の返済による支出	554,996	672,889
社債の償還による支出	50,000	50,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	12,764	11,914
配当金の支払額	-	63,068
自己株式の取得による支出	64	92
財務活動によるキャッシュ・フロー	23,181	303,094
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,984	1,055
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	484,406	209,863
現金及び現金同等物の期首残高	1,567,240	2,297,810
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,051,647	2,087,947

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結会計期間(自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	駐車場運営 事業	駐車場機器 事業	電子機器部 品事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	935,956	827,990	906,497	161,662	2,832,106	57,738	2,889,844
セグメント間の内部売上 高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	935,956	827,990	906,497	161,662	2,832,106	57,738	2,889,844
セグメント利益 又は損失( )	192,092	182,998	103,639	87,931	566,661	13,172	553,488

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アグリ事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	566,661
「その他」の区分の損失( )	13,172
全社費用(注)	167,054
四半期連結損益計算書の営業利益	386,433

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	駐車場運営 事業	駐車場機器 事業	電子機器部 品事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	967,570	811,342	678,339	164,760	2,622,012	78,027	2,700,040
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	4,628	-	-	4,628	-	4,628
計	967,570	815,970	678,339	164,760	2,626,640	78,027	2,704,668
セグメント利益 又は損失( )	159,031	129,832	65,836	96,261	450,962	27,388	423,574

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アグリ事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	450,962
「その他」の区分の損失( )	27,388
セグメント間取引消去	4,628
全社費用(注)	157,479
四半期連結損益計算書の営業利益	261,466

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。